

信用組合を2つの制度でバックアップ

信用組合では、みなさまに安心してお取引いただくため、2つの制度を創設し、信用組合の中央金融機関である全信組連が運営を行っています。

全国信用組合保障基金制度

信用組合業界では947億円の「保障基金」を設け、合併等を行う信用組合に対する資金援助を行っています。

信用組合経営安定支援制度

「モニタリング制度」、「監査・指導制度」および「資本増強支援制度」で構成する「信用組合経営安定支援制度」を設けています。

1 モニタリング制度

全信組連が信用組合から経営資料の提供を受け、経営内容の分析を行っています。

2 監査・指導制度

全信組連は、信用組合の経営指導・監査を行うために、「全国信用組合監査機構」を設けています。

3 資本増強支援制度

信用組合の自己資本比率の向上を図るため、必要に応じて全信組連が資本支援を行います。

信用組合

全国の信用組合

全国信用組合保障基金制度

信用組合経営安定支援制度

モニタリング制度

監査・指導制度

資本増強支援制度



全国信用協同組合連合会

であい ふれあい 信用組合2005

こんにちは! 信用組合です。



お存じですか?

全信組連

(ぜんしんくみれん)



全国信用協同組合連合会 総合企画部
〒104-8310 東京都中央区京橋1-9-1
TEL : 03-3562-5115
URL : <http://www.zenshinkumiren.jp>



2005.09 / 65,000

であい、ふれあい。

信用組合



ぜんしんくみれん

全国に広がるしんくみネットワーク

175信用組合、1,921店舗 (平成17年7月末現在)

【北海道】

北央、札幌中央、ウリ、函館商工、空知商工、室蘭商工、十勝、釧路

【東北】

青森県、杜陵、岩手県医師、石巻商工、古川、仙北、五城、秋田県
山形県民、山形県庁職員、北郡、山形中央、山形第一、山形県医師
福島県商工、いわき、相双、会津商工、福島協和

【関東】

茨城県、真岡、那須、あかぎ、群馬県、かみつけ、東群馬、群馬県医師
埼玉県医師、熊谷商工、埼玉、房総、銚子商工、君津、神奈川県医師
神奈川県歯科医師、横浜商銀、横浜華銀、小田原第一、半原

【東京】

あすか、全東栄、東浴、文化産業、東京証券、東京建設
東京厚生、東、葛飾商工、江東、青和、中ノ郷、共立、七島
大東京、第一勧業、城北、北部、警視庁職員、甲子
東京消防、東京都職員、八ナ、朝日新聞

【甲信越】

新潟県、新潟鉄道、興栄、新栄、太陽
五泉、協栄、三條、巻、新潟大栄、塩沢
糸魚川、両津、山梨県民、都留
長野県、あすなる

【東海・北陸】

静岡県医師、富山県医師
富山県、金沢中央、石川県医師
福泉、北陸商銀、福井県医師
丸八、愛知商銀、愛知県警察
名古屋青果物、愛知県医療
愛知県医師、豊橋商工
愛知県中央、三河、岐阜商工
イオ、岐阜県医師
飛驒、益田、三重県職員

【近畿】

滋賀県民、滋賀県、京滋、大同、成協、大阪協栄、大阪貯蓄
のぞみ、中央、大阪府医師、大阪府警察、近畿産業、毎日、ミレ
兵庫県警察、富士、兵庫県医療、兵庫県、神戸市職員、淡陽
兵庫ひまわり、和歌山県医師

【中国・四国】

出雲、島根益田、朝銀西、岡山商銀、笠岡、広島市、広島県、広島商銀、呉市職員
両備、備後、山口県、下関市職員、香川県、土佐、宿毛商銀

【九州】

福岡県庁、福岡県医師、福岡県南部、福岡県中央、とびうめ、佐賀県医師
佐賀東、佐賀西、佐賀商銀、長崎三菱、長崎県医師、長崎商銀、長崎県民
佐世保中央、福江、九州幸銀、熊本県医師、熊本県、大分県、玖珠郡
宮崎県北部、宮崎県南部、鹿児島興業、鹿児島県医師、鹿児島県、奄美

●は、全信組連の本支店です。

信用組合は地元に基づいた、地元のための金融機関。
地元みんなの笑顔が信用組合の願い。
信用組合は、みんなの笑顔が大好きです。

組合員のみなさま・お客さま

信用組合は、勤労者のみなさま、中小企業のための金融機関です。



同じ地域にお住まいのみなさま
中小企業のみなさま
同じ業種を営むみなさま
同じ職場にお勤めのみなさま

↑ 組合員・お客さまのために

信用組合 信用組合

信用組合は
ここが違います!

組合員・お客さまのために

信用組合は、組合員の助け合いの精神により生まれた金融機関です。
信用組合の運営方針は、利用者である組合員の総会(総代会)によって決定します。
このため、信用組合は、組合員・お客さま第一の運営ができるのです。
収益を目的とする銀行とは大きく異なります。

地元のみなさまと親密なお付き合い

信用組合は、みなさまの御用聞きとして、みなさまとともに活動しています。
日々の営業はもとより、地元の活動にも積極的に参加するので、みなさまに一番近い金融機関で
いられるのです。

充実した金融サービス

預金やご融資に加え、口座振替や振込など、銀行と遜色のない金融サービスをご提供しています。

↑ 信用組合のために

詳しくはこちら



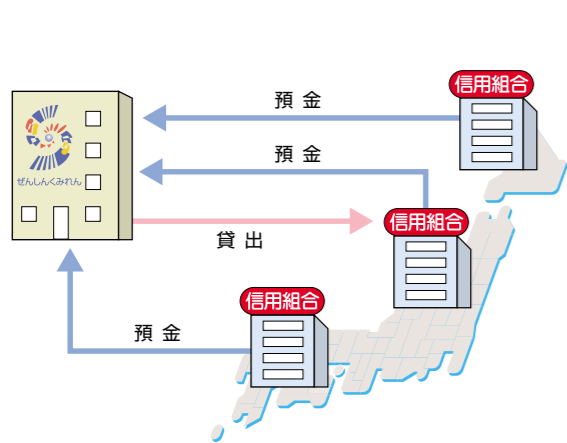
全国信用協同組合連合会(ぜんしんくみれん)

全信組連(ぜんしんくみれん)は、安定した経営と高い自己資本比率を維持し、全国の信用組合をサポートする信用組合の中央金融機関です。

全信組連の4つの役割

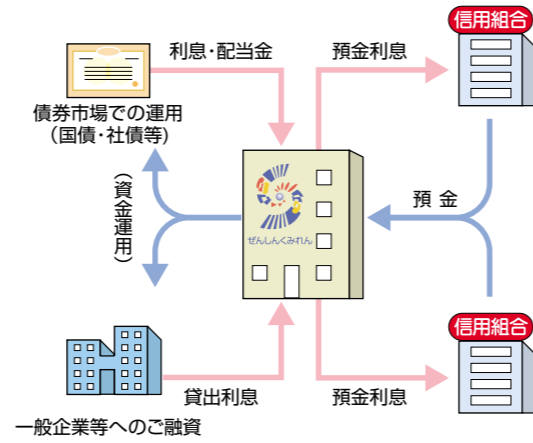
信用組合の資金の流れを円滑にすること

信用組合は、組合員の事業や職業・地理的な環境によって、資金が必要な時期に違いがあります。全信組連は、信用組合との預金・貸出取引を通じて信用組合間の資金の流れを円滑にしています。



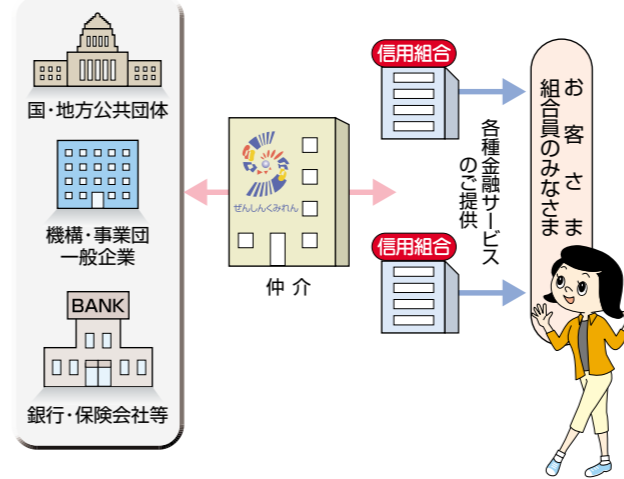
信用組合の余裕資金を運用すること

信用組合の余裕資金を預金として受入れ、まとめて運用することにより、規模のメリットを活かした効率的な運用を行っています。



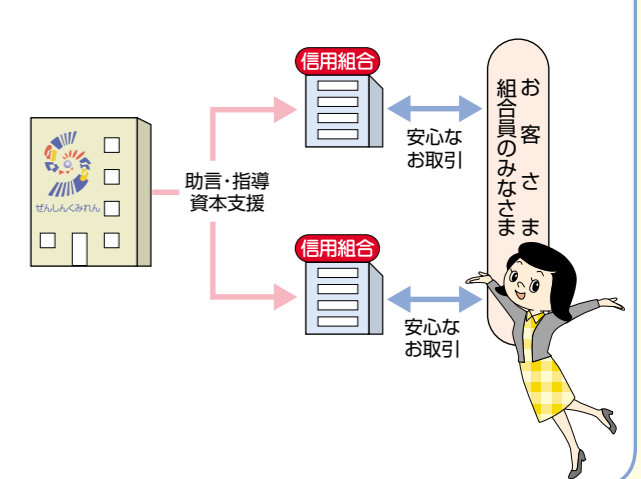
みなさまへの金融サービスを支援すること

信用組合がお客さまに銀行と遜色のない各種の金融サービスを提供することができるよう、決済サービスをはじめとした各種の業務支援を行っています。



信用組合の経営力・信用力を維持向上すること

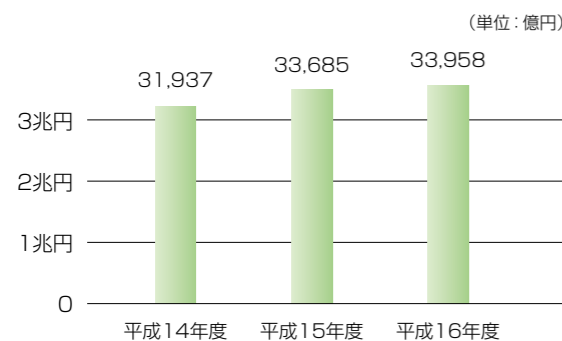
みなさまが信用組合と安心してお取引いただけるよう、信用組合の経営状況を把握・分析し、助言や指導、資本支援を行うことにより、信用組合の経営力・信用力の維持向上に努めています。



信用組合を支える磐石な経営基盤

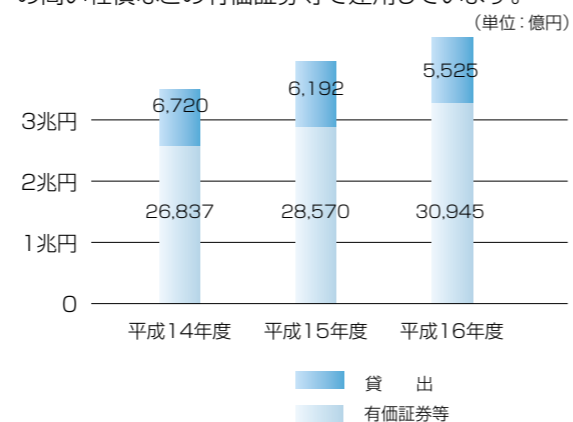
3兆円を超える資金量

信用組合をはじめ、多くの機関・団体等から、3兆4千億円の資金をお預かりしています。



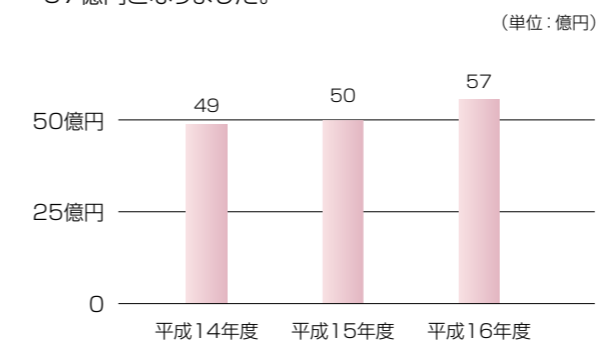
堅実な資金運用

信用組合・組合員のみなさまのほか、高格付の一般企業等に5千億円の貸出を行い、3兆円を国債や安全性の高い社債などの有価証券等で運用しています。



安定した収益体質

毎年安定した収益を計上しており、平成16年度の経常利益は前期を若干上回る57億円となりました。



【経常利益】

金融機関が通常行う業務から得られる利益のことで、株式の売買や引当金の積み増しなどによる損益を加減した利益のことです。

高い自己資本比率

自己資本比率は、11.10%と国内で営業を行う金融機関に求められる基準(4.0%)を大幅に上回っています。

